



みそら野別荘地の皆様、こんにちは。皆様お変わりなくお元気でお過ごしですか。

新型コロナウイルスから緩やかに解放される夏を期待していたのに、蓋を開ければ強烈な感染拡大第7波。行動制限こそない状況ですが、身近なところでも感染者が当たり前のようになっています。運に賭けるしかない今日この頃です。稲穂は頭を垂れはじめ、樹々のべったりとした濃い緑は僅かずつ微細に秋色へ。そして時すでに秋といふらしい。みそら野だよりの夏号発行が秋にずれ込んでしまいました。申し訳ありません。

管理事務所から・・・

- ★久しぶりに別荘に多くの方が滞在され、みそら野も白馬全体も本格的に賑わいを取り戻した春～夏でした。無事に夏のシーズンを終えることができ安堵しているところです。数年ぶりで漸くいらした方、別荘への行き来をしつつも滞在中も何かと気遣いをされていた方、新型コロナの影響は大きかった。そして今も。白馬で大自然に抱かれて、本気の深呼吸をしていただきたいものです。海外在住の別荘所有者の方は数年ぶりに来日や帰国が叶い、嬉しい再会も複数あります。まだ現状のコロナ感染状況では、ご高齢の別荘所有者の方が、外出、遠出を控えていらっしゃるケースもあります。早くお元気な顔を拝見してお話をしたいものです。
- ★前回のみそら野だよりで触れました通り、デリバリー専門の『みそら野キッチン』を漸くスタートさせるところへ辿り着きました。詳細は、後述並びにチラシを同封いたします(´～`)
- ★みそら野管理事務所では、数年前より本格的にご別荘のお掃除を承っています。お掃除自体はかなり前からお受けしていたのですが、依頼する先が安定せず、かといって外注でシステム化された先となるととも高額になってしまいます。試行錯誤の末、社内に掃除部門を設け、経験者をチーフに据え、人脈で得た信頼できる数名をパートとして確保し、自前のお掃除チームを編成しています。さすがに繁忙期に依頼件数が増えすぎるとキャパを超えてしまうので、急なご依頼はお断りしていますが、チーフは、概ねお掃除のご依頼には応えようと努力しています。また、2年前より、通風と軽い掃除のセットを作ってみたところ、ご依頼が増えてきています。様々な事情で数か月以上別荘利用ができない方が利用者層ですが、久しぶりに来た時に室内の空気にこもった感じがなく、長らく使わなかったのに清潔な感じがします!!等のお声をいただき、お役に立てていることを実感。お掃除の依頼内容も年々変化しています。個人別荘であっても貸別荘に近いスタイルも時代のニーズでしょう。掃除部門は、これからも皆様のニーズを感じ取りながら試行錯誤を続けていきます。

白馬村から・・・

- ★今夏、白馬村村長が交代しました。下川正剛前村長は二期満了で勇退されました。若手の新人と女性村議との一騎打ちとなりましたが、小差で若手新人丸山俊郎氏が当選、白馬村の新たな時代の模索と牽引は、47才丸山新村長の手腕に委ねられました。

私は下川前村長と何となく・展望や杞憂として見える景色に共有するものがあつたのか、時折村長室へ懇談という名のもとにお伺いして話をする機会をもたせていただいていた。白馬村が将来直面するであろう問題についての予見を語らせてもらい、それを受けて白馬村では多文化共生という形へ発展させ、システム構築がなされました。下川前村長とは、これからは、個人して、尊敬できる先輩として、時々お会いしたいと思っています。翻って若い丸山新村長とも、これからの白馬ひいてはみそら野の未来のために、協力し合えるよい関係を築いていけるようにと考えています。

みそら野管理事務所 秋～冬までのスケジュール

いつもと違う9月発行ということで・・・管理の今から冬に向けてのスケジュールをご紹介します。通常の、パトロール、全体管理、個別管理のほかに、冬に向けての準備作業を行う時期となります。

9月～10月

境界確認、苔落とし、ペイント
除雪車の整備・点検・車検
除雪機の整備・点検
道路補修、側溝補修、L型交換

10月～11月

除雪へ向けた支障物、支障枝の除去・撤去
個別別荘の水抜き作業(11月半ばには終えるスケジュール)

11月～12月

看板交換(夏期用看板から冬期用看板へ)
道路清掃(落ち葉掃き)
除雪のためのポール立て

そして 雪・・・



管理チームからのお知らせ

※ 新「みそら野ロータリー」について

エコランドの坂道を上るとロータリー交差点があります。ほとんどの方が「エコランドのロータリー」と呼んでいますが、弊社の分譲区域ですので「みそら野のロータリー」と覚えてほしいです。

ロータリーの真ん中には「みそら野別荘地」と弊社の看板も立ち、今年は看板に照明も付けました。

このロータリーですが、今まで通行方法が曖昧で、事故の危険があったので改善を要望したところ、長野県警察・白馬村役場のご支援によって、ラウンドアバウト（環状交差点）化になりました。

舗装や道路標示も新しくなり、みそら野別荘地のシンボリックな場所になりました！

積雪時は標識や標示が見えなくなる場合があるので、優先関係や通行方法などにご注意ください。



※ 道路除雪作業についてのお願い

路上駐車や敷地からはみ出し駐車は、大型除雪車の通行の妨げになりますのでご遠慮ください。

また、道路にはみ出している樹木や枝は除雪作業の支障になりますので枝打ちなどにご協力をお願いいたします。

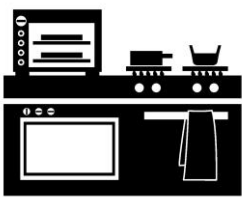
道路除雪については、通勤通学の時間帯までに道路が通行できる範囲での除雪を行っています。

個別の敷地前には除雪時の雪が残ってしまいますので、ご迷惑をおかけいたしますがご理解ください。

みそら野キッチン OPENのお知らせ

前号のみそら野だよりでお伝えしていた『みそら野キッチン』、いよいよ9月17日に本格OPENいたします。フードデリバリーのお店です。国と県から交付される事業再構築補助金を原資とした異業種参入となります。キッチンの場所は、みそら野北通り2丁目、細野筋から西(山)へ向かってほどなくの左手に、黒を基調とした建物にオレンジのロゴが目印です。詳細はここに同封のチラシをご覧ください。HPも公開となります。『みそら野キッチン』で検索していただくとすぐに辿り着かずです。ご注文はHPから前日までにご予約いただくことを基本としていますが、みそら野のご別荘の方でインターネット環境のない場合やカード決済ができない場合は、電話での注文もお受けできるように考えています。

みそら野別荘地に集う方々に、みそら野で過ごす時間がより快適で彩り豊かになるお手伝い!!ができれば・・・というコンセプトです。かなり以前から、『別荘に着いても、まずお掃除、そして食事作り・・・食事が届くなんてことがあったら主婦としてはありがたいのだけれど・・・贅沢かしら?』等という声を幾つも伺ってきました。最近では『外に出かけたくない日はデリバリーがあったら・・・』『白馬ではレストランの予約がなかなか取れなくて・・・』こんな声も加わってきました。皆様の別荘での時間がより特別の癒しの時間になるためのお手伝いをしようと考え、お掃除だけでなく、事業再構築補助金を好機と捉え、食の安全と地産地消を心掛けながら白馬から優しい気持ちで作るお食事をお届けしようと思案に取り組みしてみました。飲食業への参入は新たに勉強することばかり、専門家の意見を聞きつつも正解が見えない不安。未だあらゆる面で未熟かもしれませんが・・・そこはこれから皆様のご意見を大切にしつつ、管理事務所、キッチンのスタッフ一同、精進してまいりますので、何卒よろしくお願ひ申し上げます(^_^)♡



カフェ&パティスリー ロンディネッラ

たまには見慣れた白馬から足を延ばして長野市の絶景を見ながら美味しいランチやスイーツはいかがですか？長野市へ向かう途中の茶臼山動物園近く、隣接する農園で採れた様々な果物や地元信州産の食材を使ったイタリアンカフェ。食事はもちろん、テラス席からの眺望も良いので平日にも関わらず沢山のお客様。こちらのお店を手掛けるのは、単身フランスに渡り、名だたる名店で修行を積んだ戸谷尚弘シェフ。東京に5店舗お店を展開する、日本にバスクチーズケーキブームをもたらした張本人です。入口ショーケースには待ってでも食べたい！と思わせる色とりどりの美味しそうなスイーツがずらりと並び、待ちに待ったランチセットの Pastaには信州キノコたっぷり、追加必須のデザートは種類が沢山で迷った挙句「また来るから今日はコレ」と自分を納得させ、期間限定のケーキを美味しく頂きました。隣の席のクロワッサンサンドも美味しそうだったな。テイクアウトでは、バスクチーズケーキをはじめとしたスイーツや、品質の高いイタリア輸入食材なども並びます。「ロンディネッラ」は、イタリア語で「つばめの雛」の意。雛鳥の巣立ちのように信州の魅力をここから発信していけるようにと願ひを込めているのだとか。少し分かりづらい場所にあるのでネットで検索してから行くのを勧めます！

「カフェ&パティスリー ロンディネッラ」
〒388-8016 長野県長野市篠ノ井有旅 6408-1
TEL 026-299-3566
営業時間 平日 9:00-19:00、土日祝 8:00-19:00
月曜 火曜 定休 ※月火が祝日の場合、水曜に振替

Rondinella

2022 前半 白馬・みそら野不動産について

- ① 新型コロナ感染拡大後の規制ありきから、政府の方針も各種規制を緩めていく方向へシフト中、国内に限らず海外との往来も動き始めましたが、しかしまだ不動産の動きは、国内需要によって活発といえます。個人住宅、個人別荘、個人別荘と貸別荘の両様、様々です。
大きな不動産に関しては、海外からの投資が再び入り始めたことが感じられます。
- ② 売り物件は白馬全体並びにみそら野別荘地ともかなり少ない状況のまま推移。売り物件として公開する前に水面下で、購入希望者リストに添って、または近隣の方へ丁寧にお繋ぎしているという現状です。
- ③ 白馬の不動産価格は、確実に上昇しています。公示価格発表前には、シンクタンク、新聞社等からの取材も相次ぎました。全国でのニュースでも白馬の不動産人気はよく取り上げられているようです。購入の問い合わせも多くなっています。みそら野別荘地という名前の認知度も上がっていると教えられました。ありがたいことです。このような局面に立ち思うこと。慌てず騒がず浮かれず・今日だけでなく明日がよい日になることを熟考しながら走ります。
- ④ 東京をはじめ他地域の不動産業者から、不動産を売ませんか??買います!!等の DM がますます頻繁にお手元に届いているようです。まずは、みそら野管理事務所へご相談ください。
みそら野管理事務所は、白馬総合開発(株)として長年不動産業を営んできました。分譲後は、みそら野別荘地内の転売と小規模開発にほぼ特化してきました。売主様・買主様ともに大切なおお客様であるという事が大前提のため、引き続き、丁寧に、そして皆様の過去と未来へ寄り添えることを心掛けています。

雑記帳

やりきれなさが溢れる今の世界情勢がそうさせたのか・書架で何十年と眠り続けていた一冊の本を手に取り読み返しました。宮本輝の『葡萄と郷愁』。物語の半分はまだ冷戦中の東欧の若者達が描かれています。ハンガリーの首都ブダペストの描写も秀逸ですが、物語のちょっとしたシーンに、東欧とは、共産圏とは、ソビエトの影響力とは、東欧に生きる若者の閉塞感・・・が描かれています。30数年前、この物語から感じたものより、時を経た今、政変を主とする歴史の流れ、発展という名の時代の変化、自分自身が歳を重ねたこと、これらによって、痛いような深い感慨とそれこそ郷愁をもって読み終えました。『葡萄と郷愁』より前に読んだ宮本輝の『ドナウの旅人』の数々の描写がわりと鮮明な記憶として蘇りました。西ドイツの黒い森に発する一滴が、ドナウ川となり、オーストリア、ハンガリーとユーゴスラビア国境、ブルガリアを掠め、ついにルーマニアのスリナという町で黒海へ注ぐ様は、遠い異国、ドナウ川を挟んでブダとペストという街からなるドナウの真珠と呼ばれるブダペストの街並み、想像の向こうの共産主義国の生活、黒海へ注ぐドナウ川河口とスリナの町の茫々とした印象・・・いつか旅してみたいと切に願った事を思い出しました。ただし鮮明といっても正確な記憶ではないことをご容赦ください。この物語の当時はなかった国、今はもう消えた国、政変を経て発展した国、激しい民族紛争にあえいだ国。そして今戦禍に見舞われる国、激動の歴史を刻んでいることに思い至りました。人間は、美しいものとその真逆なものを表裏一体で持ち続けなければならない生物として進化を遂げてきたのか・・・世界大戦後と括られ、平和を享受していたはずのこの数十年、美しいものは破壊と共にあったことを思うと・・・・。どうか戦いに類するものが終わります様に

お詫び

前号で記載していた『みそら野文庫』に先駆けて管理事務所 2 階で山の貴重な本を整える構想・・・その手法にアドバ ンスをいただきやるべきことは見えています。しかし、なかなか手をつけることができません 😞 前号を読んで早速管理事務所に来てくださった方もいらっやいました。ごめんなさい。もうしばらくお待ちください。